

## 平成22年度第6回・平成23年度第1回理事会 議事録

日 時 平成23年3月26日(土)  
場 所 千葉県スポーツ科学センター第2研修室  
出席数 33名  
開 会 午前10時00分

## 0 震災以後の千葉陸上競技協会の対応及び本日の理事会について(理事長)

震災以後の本協会の対応について報告する。3月12日開催予定の財務委員会は開催できず、延期した。財務委員会では予算案、事業案等の重要な案件の協議が必要であり、委員の皆様には無理をお願いし3月18日に開催した。その時点では、スポーツセンターの施設は本協会事務局で使用している部屋以外は使用が不可能であった。本日から施設の一部が利用可能になった。

財務委員会での協議により、本日の代表委員会及び懇親会を中止とした。また、代表委員会での協議事項は理事会の決定に一任することとし、すべての代表委員に連絡をとり委任を得た。審判講習会及び県記録会についても中止を決定した。4月中のセンター使用の見通しがその時点では立たず、以上のような決定を見た。

## 1 会長挨拶(会長)

震災の影響が残る中ご出席をいただき感謝する。本日は23年度の事業等についても審議をする。代表委員会は開催しないので、慎重審議をよろしく願います。国体を含め22年度は成功裏に終わった。感謝する。

## 1-2 本日の理事会について補足(理事長)

前述の財務委員会の委員は、会長、副会長、各専門委員長及び財務部長である。

前回理事会から諸般の事情により理事が変更しているので報告する。

第1地区 高梨泰一氏 → 石川和宏氏

第2地区 未定 → 清水千秋氏

## 2 議事

## 報告事項

## (1) (財)日本陸上競技連盟評議員会について(総務委員長)

震災の影響で延期、3月31日に開催予定である。

千葉県関係の栄章関係及び審判昇格については内定している。

## (2) 関東陸上競技協会理事会について

資料参照 資料について説明

詳細資料は回覧にて確認

## (3) (財)千葉県体育協会評議員会について (評議員)

資料参照 資料について説明

スポーツ少年団の予算は執行されない。義援金の協力の依頼があった。

## (4) 平成22年度事業報告

## (1) 会議・派遣事業関係 (総務委員長)

資料参照 資料について説明

## (2) 競技会関係 (競技委員長)

資料参照 資料について説明

## (5) 各専門委員会より

総務, 競技, 強化, 施設用器具の各委員会からは特になし

## (1) 審判委員会 (審判委員長)

資料参照 資料について説明

上級昇格者は資料のとおり。新年度ルールの修改正はない。新B級審判資格取得講習会を2月に実施した。

## ・補足説明 (理事長)

上級審判昇格者については後日委嘱状を送付する。B級審判員資格取得実技講習会は、別途競技会を指定し連絡する。

## (2) 道路競技委員会 (道路競技委員長 ※総務委員長(代読))

女子駅伝3区から追いつけた。新谷選手と中学生選手の活躍が目立った。

男子駅伝7区選手交代により力を発揮できなかった。

## (3) 高体連より (専門委員長)

6月に関東高校大会を予定している。詳細は後日お知らせする。

## (4) 中体連より (専門委員長)

平成24年に全国中学校大会を予定している

## (5) 国体実行委員会 (国体実行委員会事務局長)

2月に実行委員会を解散した。ご協力に感謝する。

## (3) その他

## (1) 千葉県総合スポーツセンターの供用再開について (理事長)

資料参照

震災被害, 避難所への利用, 計画停電等のため多くの施設が利用できない。詳細はスポーツセンターに問い合わせしてほしい。

## (2) アクアマラソンについて (理事長)

本協会へは詳しい連絡はないが, 県議会での承認を得て予算措置もあり, 準備委員会

も発足した。県教育委委員会内にアクアマラソン室も創設された。千葉陸上競技協会からは準備委員会及び実行委員会に委員を出している。大会開催については本協会としても協力はする。

- ・準備委員会について報告（総務委員長）

金（日本ランナーズ）氏が委員長，増田（TV解説者）氏，前河（国際武道大学）氏が副委員長である。コースについては決定していない。1万5千人の参加を見込んでいる。風速が12m以上場合はアクアラインを利用しないコースに変更される。

- ・発起人会について報告（会長）

震災のため，県担当者が各発起人へ資料等を提示し了解を得て会議に変えた。

## 協議事項

### （1）平成22年度決算（案）（財務部長）

資料参照 資料について説明

- ・監査報告（監事）

3月5日に監査を実施し，各専門委員長及び財務部長から報告を受けた。決算報告書を調査し，正確であることを承認した。

特に異議なく原案通り決定した

### （2）平成23年度行事予定（案）（総務委員長）

資料参照 資料について説明

4月の県記録会及びそれに伴うプログラム編成会議は中止する。第2回理事会については別途変更し連絡する。

特に異議なく原案通り決定した。

### （3）平成23年度競技会要項（案）について（競技委員長）

資料参照 資料について説明

参加標準記録及び参加申し込み一覧表が改定されている。

特に異議なく原案通り決定した。

### （4）平成23年度予算（案）について（財務部長）

資料参照 資料について説明

震災の関係で実態と合わない部分があるが，決算において修正したい。

この予算案で本年度事業をやっているのか。（質問 監事）

年度末決算では補正予算を組むこともあり得る。（理事長）

特に異議なく原案通り決定した。（委任により代表委員会の決定とする）

### （5）平成23・24年度役員について（役員選考委員会）

会長について現時点では推薦すべき人物の決定を見なかった。引き続き検討する。その代わりに会長代行をおく。役員について次の通り提案する。

会長代行 藤原生通

顧問 朝比奈正行 大西暁志

参与 曾根一幸 坂斉孝次 中田勝偉 氏家憲二

県教育委員会体育課長 高体連専門部長

副会長 下地隆司 内山英夫 松本信雄

特に異議なく原案通り決定した。(委任により代表委員会の決定とする)

・会長職による提案(理事長)

退任する野村会長を名誉会長として推戴する。

特に異議なく原案通り決定した。(委任により代表委員会の決定とする)

(6) 平成23・24年度会長推薦理事について(会長)

第1次推薦者を次の通り提案する。

中村吉光 市東和代 岩本一雄 森井優

第2次推薦は後日提案する。

特に異議なく原案通り決定した。

(7) 平成23・24年度専門委員長等の選任について(理事長)

専門委員長等について次の通り提案する。

事務局次長 中村吉光

総務委員長 市東和代

競技運営委員長 立澤勇

強化委員会 岩本一雄

施設用器具委員会 森井優

特別委員会委員及び各専門委員会副委員長・部長については次回理事会に提案する。

強化委員会のジュニア部及び小学生部を統合し普及育成部とする。

特に異議なく原案通り決定した。

(8) その他

(1)各競技会要項について(競技委員長)

各団体からの競技会要項が提出されている。大会コードについては4月以降に決定し千葉陸協HPに掲載する。

特に異議なく原案通り決定した。

(2)その他

特になし

3 その他

・ルールブック、ハンドブックの販売について(競技委員長)

千葉陸協事務局に現金書留で申し込みをお願いする。

・計画停電による競技会運営への影響についてどう対応するか?(副会長)

- ・フィールド競技は大きな問題はないが、トラック競技における対応には問題も残り今後検討する。5月以降競技会が開催できるよう努力する。(理事長)
- ・停電による制約はトイレの水洗, 冷暖房, 交通機関等にも影響する。(副会長)
- ・4月のマスターズ記録会は実施を予定している。7月のマスターズ選手権は中止を検討している。(理事)
- ・広域選出の理事が1名減となる。選出について本日広域団体理事で話し合い報告してほしい。(理事長)
- ・登録事務手続きは4月中にお願いしたい。(理事長)

#### 野村会長退任挨拶

昭和30年より理事を務めた。永年千葉陸上競技協会に関わり、最後の6年は会長を務めた。皆様のご協力に感謝します。

#### 高木理事長就任挨拶

4月よりよろしく申し上げます。

#### 藤原理事長退任挨拶

羽計理事長のアクシデントを受け、代行を含め足かけ2年半務めた。規約改正, 国体開催の大任を全うできた。皆様に感謝申し上げます。

#### 閉会挨拶 大西副会長

一身上の都合により副会長を退任する。顧問として引き続きお手伝いしたい。震災の影響が心配される中、本日は慎重審議ありがとうございました。

午後0時10分閉会 (閉会時 34名)